

くらしと文化部平和・人権課

多様な性的指向・性自認を持つ若年層が未来へのつながりを作れる場所 ～ 9市連携で居場所事業を開催しています～

1 10代～23歳までのLGBT（かもしれない人含む）当事者のための居場所事業を行っています

悩みや孤独感を抱えることが多い若年層の多様な性的指向・性自認を持つ当事者が、安心して生活できるような地域づくりを目指すため、多摩地域の8市が広域的に連携し、当事者同士のつながりを作ることができる居場所事業「にじーず多摩」を今年度より開催しています。

8月より新たに小金井市が加わり、9市での広域連携になったこと、さらに今年度の開催予定日程と開催場所が決まりましたので、お知らせいたします。多くの当事者が参加できるように、周知にご協力いただきますようお願いいたします。



2 若年層を対象とし、広域連携で居場所事業を実施する理由

多様な性的指向・性自認を持つ当事者のうち、特に若年層には、学校や家庭という限られたコミュニティの場において自分らしく振る舞うことができず、苦しい思いをされている人がいます。また、思春期に参考になるロールモデルを見つけられず、悩みを抱えてしまうといった問題がありました。しかし既存の居場所事業は開催場所が限られており、知り合いと会うことでの「身バレ」の問題や、参加への資金（交通費など）を出せないなどの課題から、若年層の当事者が参加しづらいという課題がありました。

そこで多摩地域の9市が広域的に連携し、定期的に各市において若年層の当事者同士が交流できる居場所を開催することで、身バレの防止や参加のハードルを下げることを目的としています。

3 対象

10代～23歳までの多様な性的指向・性自認を持つ当事者

※かもしれないと認識している方を含みます

※居住地の限定無し

※非当事者や対象年齢より上の方の参加は不可

4 運営委託先

一般社団法人にじーず (<https://24zzz-lgbt.com/>)



◀にじーずホームページ

5 連携市

清瀬市、国立市（幹事市）、小金井市、国分寺市、多摩市、東村山市、日野市、府中市、武蔵村山市

※本事業は「東京都市町村会多摩・島しょ広域連携活動助成金」を用いて運営しています

◀裏面に続く▶

6 今後の開催予定

日時（予定）	場所
令和4年9月11日（日曜日）13時～17時	清瀬市男女共同参画センター・アイレック
10月2日（日曜日）13時～17時	国分寺市立いずみホール
11月13日（日曜日）13時～17時	国分寺市 cocobunji プラザ
12月11日（日曜日）13時～17時	清瀬市男女共同参画センター・アイレック
令和5年1月15日（日曜日）13時～17時	多摩市立 TAMA 女性センター
2月12日（日曜日）13時～17時	日野市多摩平の森ふれあい館
3月12日（日曜日）13時～17時	東村山市中央公民館

※詳細は多摩市公式ホームページ（<https://www.city.tama.lg.jp/0000015594.html>）またはにじーず多摩ホームページ（<https://24zzz-lgbt.com/kanto/tama/>）をご参照ください



▲多摩市公式ホームページ



▲にじーず多摩ホームページ

7 その他

「性的マイノリティ」「性的少数者」と呼称されることが多い当事者について、多摩市では「多様な性的指向・性自認を持つ（方）」という語句を用いて表現しています。

<別添資料>・にじーず多摩 チラシ

問い合わせ
 くらしと文化部平和・人権課
 電話：042（355）2110